

■ 目次	4月からNPO法人の活動をスタートします / 第23回研究発表会&TME第24回演奏会のお知らせ	1
	令和8年度総会&市民文化講演会2026のお知らせ	1
	連載「友の会から特定非営利活動法人へ」②	2
	令和7年度の博物館活動から	3
	サークルだより / 友の会伝言板 / 編集後記	4

発行：吉田東伍記念博物館友の会 〒959-2221 阿賀野市保田1725-1(阿賀野市立吉田東伍記念博物館内)
TEL 0250-68-1200 FAX 0250-68-5016

H P <https://togo-tomonokai.com/> **E-mail** info@togo-tomonokai.com **X(旧Twitter)** @y_togo

4月からNPO法人の活動をスタートします

吉田東伍記念博物館友の会は、令和8年(2026)4月から特定非営利活動法人(NPO法人)としての活動を開始します。設立の趣旨にご賛同いただきました会員の皆様に厚く御礼を申し上げます。

友の会では、これまでのあゆみを振り返り、今後の活動を会員の皆様と考えていくため、下記の事業を計画しました。ぜひご参加いただければ幸いです。

第23回研究発表会 & TME第24回演奏会

ミュージアム・コンサートが紡ぐ博物館と友の会の未来

日時 3月14日(土) 14:00~15:30 (13:30開場) **会場** 阿賀野市安田交流センター「風とぴあ」1階多目的ホール

入場無料 定員50人(先着)
※3月6日(金)までに博物館へ申し込み

第1部/研究発表会

テーマ：博物館と友の会28年のあゆみ -ミュージアム・コンサートのアーカイブから-
発表者：田中 洋史 さん(友の会会員)

第2部/TME (Togo Museum Ensemble) 演奏会

女声合唱：コーラス「風の会」 指揮：丸山 たい子 さん ピアノ：柳川 直子 さん
曲目：TOMORROW、わたりどり、「人、そして山河」、小学唱歌「港」

令和8年度総会 & 市民文化講演会2026

日時 4月25日(土) **会場** 阿賀野市安田交流センター「風とぴあ」

- 日程**
- 令和8年度総会(13:30~、3F大会議室)
令和7年度事業報告及び決算・監査報告、令和8年度事業計画案・予算案、その他
 - 市民文化講演会2026(15:00~16:30、1F多目的ホール)
演題：吉田東伍を生んだ郷土の風土 -新潟県 県民性の人物史 -
講師：伊藤 充 さん(新潟青陵大学特任教授)
※講師著書『新潟県 県民性の人物史』(新潟日報事業社)、
『官立新潟英語学校と吉田東伍の同級生』(ウエストーン)ほか
 - 講師を囲む懇親会(17:00~)
会場：亀田屋(阿賀野市保田)、会費6,000円(飲み放題付、当日徴収)

聴講無料
定員80人(先着)

出欠確認 4月17日(金)までに返信用葉書(兼委任状)でご連絡ください。

令和8年度会費を
納入願います

会費
(年額)

個人会員(一般)：2,000円 家族会員(同一世帯)：3,000円
学生会員(大学生以下)：500円 賛助会員：1口10,000円

- 会費の納入は振込用紙を使用するか、直接、博物館の受付でお支払いください。
- 本通信と行き違いで既に会費を納入された場合はご容赦願います。

どうしてNPO法人に？

Q1. 今年4月の「最初の総会」では何をするのですか？

これまでの総会と基本的な内容は同じです。

今までと少し違う点は、法人としての正式な手続きに基づいて運営されること、そして、欠席の場合は委任状の提出をお願いすることです。委任状は総会のご案内時に同封いたします。お手数をおかけしますが、円滑な運営のためご協力をお願いいたします。

Q2. 社員（正会員）になると、責任や負担が重くなりますか？

前回もご説明したとおり、「社員＝従業員（または出資者）」ではありません。個人が法人の債務を負うことはなく、責任は会費の範囲に限られます。行事への参加や退会もこれまでどおり自由です。

Q3. 活動内容や楽しみ方は変わりますか？

ふるさとの歴史や文化に触れながら、学びや交流を楽しむという目的はこれまでと変わりません。法人化により運営の基盤と透明性を高め、今まで以上に活動の充実を目指していきます。

Q4. これから会員（社員）に求められることは何ですか？

これまでと同じく、無理のない範囲で活動を見守り、支えていただくことです。ご意見やご提案は大切な力になります。新しい体制でも、皆さまとともに歩む「友の会」であり続けます。

（※ご不明点は事務局までお気軽にどうぞ）

（友の会事務局）

特定非営利活動法人設立までの主な記録 - 令和6～8年度 -

〔令和6年度〕

- 5月12日 令和6年度総会で法人化について意見交換
- 1月19日 第1回設立発起人会（友の会運営委員会）を開催
- 2月16日 第2回設立発起人会
- 3月16日 第3回設立発起人会

〔令和7年度〕

- 4月13日 第4回設立発起人会
- 5月17日 令和7年度総会、
特定非営利活動法人設立総会を開催
- 8月17日 第5回設立発起人会
- 11月5日 設立認証申請書を提出（阿賀野市長あて）
- 11月20日 設立の認証（阿賀野市長名）
- 12月7日 第6回設立発起人会
- 1月14日 設立登記（法人成立）（新潟地方法務局あて）
- 1月28日 法人番号指定通知書を受領（国税庁長官名）
- 2月8日 第7回設立発起人会
- 2月24日 設立登記完了届を提出（阿賀野市長あて）
- 3月14日 第23回研究発表会&TME第24回演奏会
（予定）「ミュージアム・コンサートが紡ぐ博物館と友の会の未来」を開催



▲第6回設立発起人会（於吉田東伍記念博物館）

〔令和8年度〕（予定）

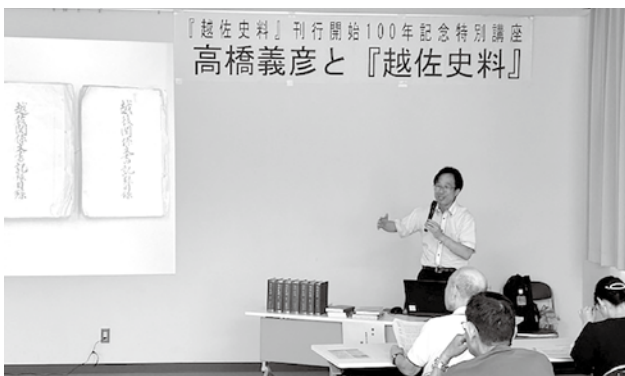
- 4月1日 NPO法人としての活動開始
- 4月25日 令和8年度総会、市民文化講演会2026を開催

■『越佐史料』刊行開始100年記念講座「高橋義彦と『越佐史料』」

期 日：8月9日（第1回）、9月27日（第2回）

受講者数：60名（第1回、第2回の合計）

2回シリーズ。初回は「東伍の弟・義彦と郷土史研究」、第2回は「『越佐史料』でよみとく戦国時代」をテーマに開催しました。講師は、第1回は田中洋史さん（長岡市立科学博物館総括副主幹）、第2回は前嶋敏さん（新潟県立歴史博物館専門研究員）です。編さん者の高橋義彦の人物像や『越佐史料』が現在の郷土史研究において、どのような位置づけになっているのか。また、実際に戦国時代の越後の歴史がどのように語られているかを学びました。



■歴史講座「阿賀野のあけぼのpartⅢ」

ー地質学からみた阿賀野の成り立ちー

期 日：11月9日

受講者数：16名

講師は、高橋啓太さん（長岡市立科学博物館学芸員）です。当初は現地踏査を計画していましたが、クマの出没・目撃情報が多発していたため、座学中心の内容で実施。地質学的な観点から阿賀野市の成り立ちを学習しました。



■安田小学校創立記念講演会

期日：1月15日

吉田東伍の母校・安田小学校の創立記念講演会に、当館職員が講師に招かれ、全校児童を対象に吉田東伍や初代校長の旗野十一郎（東伍の叔父）についてお話ししました。講話の様子は、各教室にリモートで生配信しました。



サークルだより

安田瓦キャンドルナイト&星空への招待

サークル「友の会天文部」では、8月9日(土)の安田瓦キャンドルナイト(2日目)に合わせて観測会を行いました。これは〈かわらティエ〉からの提案による合同企画です。

のべ94名の方から、低空でオレンジ色に輝く満月を天体望遠鏡で観察していただきました。小さい子供たちも多く、会場となった〈かわらティエ〉駐車場に可愛い歓声が鳴り響いていました。

そして、前号でも報告しましたが、博物館と友の会の共催事業「星空への招待 in 十五夜祭り」を、9月13日(土)の安田八幡宮例祭の宵宮にあわせて開催しました。今年は、天体望遠鏡による観測のほか、大型スクリーンに星の映像を上映したり、博物館の事業として「オリジナルうちわ」の製作コーナーを設置したりと、新しい試みもありました。

しかし、当日は数日前からの天気予報通り、一日中厚い雲に覆われ、観測会は絶望的な状況。また宵宮の屋台も2軒と少なく、博物館前の道路もあまり人通りがありません(泣)。でも、開始予定時刻の午後8時前から奇跡的に晴れはじめ、そこからの約1時間だけ断続的に晴れ間が覗きました。結果、約40名弱の方から可愛い土星の姿を観察してもらえました。たまにこんな幸運もあるんですね。天の神様に感謝です。

(サークル「友の会天文部」責任者：廣田正博)



▲〈かわらティエ〉駐車場にて

友の会伝言板 事務局より

- 博物館の常設展示の入口脇の「ミニチュア展示」が、「バレンタイン」「ひなまつり」をテーマに展示替えされています。吉田ゆき名誉館長所蔵のかわいらしいコレクションをぜひご覧ください。
- 新規の会員と賛助会員を募集しています。ご近所、ご家族、ご友人にお声がけをお願いします。
- 博物館、友の会、友の会天文部の最新情報は、友の会ホームページやSNSをご覧ください。



友の会天文部 X (旧Twitter)



博物館 X (旧Twitter)



友の会 HP



ミニチュアコレクションの「ひなまつり」展示

編集後記



予想外の大雪のなかNPO法人化の準備がまもなく完了します。設立の申請や登記の作業は、不慣れなことばかりで、会長はじめ運営委員の皆様にご多大なご心配をおかけしました。歴代の博物館職員の皆様とともに、何でも相談しながら取り組んでいくことは、大切にしてきた活動方針です。NPO法人初年度の楽しい企画の検討も始まりました。気負わず、これまで同様のペースで誠実な活動を続けていきます。よろしくごお願い申し上げます。(事務局)